

有宵会だより

第68号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

九星と易断による

四月・五月の運勢

気学では辰四月

四月五日（清明）節入り

破

生氣		
2	7	9
1	3	5
6	8	4
天道		

ア

気学では巳五月

五月六日（立夏）節入り

ア 天道 破

1	6	8
9	2	4
5	7	3

生氣



一 白水星の人の運勢

四月筮一 沢火革の九三
五月筮一 雷沢帰妹の九四

四月は慎重運。何事もやり過ぎて失敗をしやすい。仕事は現業を守り手を広げず堅実に。独断さけ家族の会話ややかに。金銭の出入りチェック。予定は中断の辛さ、気疲れと気管、花粉と足腰。

二 黒土星の人の運勢

四月筮一 地山謙の六五
五月筮一 地風升の初六

四月は安定したムードで快い。奉仕精神が進めば人望高い何の問題でも逞しく頑張る。わが家に万遍なく愛情を振り舞う吉財布の中味は温かい。新業種への挑戦の機会。体調良く心身に爽やかに。

五月は種々の用事で気が急ぐが慌てずに処理。

家庭問題は女性に任せる。また下旬に喜びあり。

派手な交際は控え目に。対心、金銭の無駄をセーブ。疲労と神経、三食の摂取。

三 碧木星の人の運勢

四月筮一 地天泰の六五
五月筮一 地水師の九二

四月は単独で行動せず周囲と仲良く、花まつりのお参りや連休プランを練る。今の仕事に熱入れて頑張る安定路線。ビジネスや相場は適正に。希望に悩みあり焦りは禁物。消化、胃腸、副作用など。

五月は多忙、納期など急がれる人の手を借りる

独断は失敗の元。父や夫の心からの愛情が鍵を握る。公的な事務処理、乗物の運転は慎重さが必要。

皮膚、肩や頭部の凝り。

四 緑木星の人の運勢

四月筮一 水雷屯の六三
五月筮一 雷火豊の六一

四月は公私に意欲が高

いが意外な邪魔あり注意目標が近づく油断をしないこと。親子や夫婦は本音で接する。外出や旅行などなるべく注意。人にクセあり誤解などさける。風邪、頭痛、心臓血圧。

五月は明るさと伸び伸びの運氣、対人面は主役より脇役でいく賢くさが

人気を上げる。新商品等購入の消費、趣味でストレス解消し下旬に一段落。口腔、歯、腹部の鍛錬を。

五 黄土星の人の運勢

四月筮一 雷風恒の六五
五月筮一 水地比の九五

四月は穏やかな運を貫く。観桜に愉快感あり。世の中は巡り合わせ縁多いが過去にこだわらず。本業の技を生かせば楽しいもの。財布が元気に動けば散財多し財布新調か。足腰、頭痛血圧、味覚等。

五月は気力充実、予定実施で忙しいが結果良し。

我に仏心あり、見て見ぬ振りも大切。急ぐ相談は用心回り道が成果あり。

損して得取れ金銭末吉。体力消耗、痙攣、足腰。

六 白金星の人の運勢

四月筮一 地山謙の六五
五月筮一 山天大畜の初九

四月は公私に意欲が高

四月は平穩を望むが曲折二度あり、仕事は骨折り損でくたびれる。気前良くても渋り金が輝くもの。家庭に喜び人にも喜び起きる。胸の内に先々のこと想う卯月か。

歯茎、胃の張り、腓部位。五月は伸び伸びしたいとの願いが叶う。活気含みプラス志向で実力を高める。書類や印鑑の扱いは慎重に。仕事は最後の詰めが大切に金運は復調。

視力、歯、血圧と頭重し。

七 赤金星の人の運勢

四月筮一 山雷頤の初爻
五月筮一 山天大畜の六四

私事を捨て公事を先にする。何かと荷が重いのが気楽に。人の和が大切の調整は片寄らず。目上や長老を立てるは賢明。手紙や書類処理は緻密に。目と歯に花粉、疲労感。

五月は外より内を固め家族に気を配る。現状維持良好、仕事や金運など軽率さに注意。気になる夢はメモること。情報過多、噂を聞けば迷いてる。

気疲れ、のど、腎泌尿。

高姿勢は禁物。公私に書類関係の処置は二度の確認、旧事や古傷に悩まず。

八 白土星の人の運勢

四月筮一 雷天大壮の初九

四月は公私に意欲が高

五月筮一 地山謙の初六
四月は自重運とはいえない。なかなか気が張るとき。遠くの人より身近な人に信頼。坎宮なのになぜか二家二業で忙しい。家族愛が濃く滲んで吉。心の悩みは静かに時を待つ。

節々、胃と肝、疲労続く。五月は日常生活のリズムを守れば安心。腹立つ事にも我慢で聞き流す。雑用が多くても笑顔で円満に、旧慣習の良さを貫く、忘れ物で慌てず。

体調は消化力を守ること。

九 紫火星の人の運勢

四月筮一 山沢損の六五
五月筮一 山風蠱の六四

春の気配に躍動感が表われる。予定を組み堅実に背伸びをしない。家庭の和が宝物愛情をしつかり掴む。毎日手順よく嫌がらず処理、交際費を抑え予備に回す賢くさで。食事と休養で持病に対処。

五月は運氣を変えていく。新たな知恵袋から学ぶこと多し。人に優しく

高姿勢は禁物。公私に書類関係の処置は二度の確認、旧事や古傷に悩まず。

体力増強に気配りと睡眠。神経過敏、ストレス対処。

福田 有宵

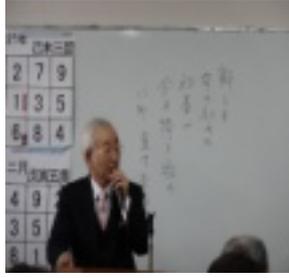
一月有宵会報告

山本 悠里帆

平成二十七年一月三十一日(土) 足立区勤労福祉会館ブルミエにおいて、新年一月の有宵会例会が開催されました。



新年の挨拶を、福田先生・牧野有峰先生・菅原有恒先生から頂きました。司会は佐藤宗眩先生です。



今年の行事予定

二月十九日 初参り 岩槻大師様へ
三月七日 無料鑑定会 松戸市
三月八日 無料鑑定会 江東区
十月下旬 菅原先生のご案内で、中国孔子廟への見学会

今年、有宵会が50周年に認定されてから五周年になり、また来年は有宵会創立の二十周年に当たります。

そこで、来年平成二十八年四月十日 に、松本楼にて、有宵会二十周年記念の祝賀会を催す予定です。

第一部

九星における年運

一 白水星

震宮に回座。いろいろ手を出したいーやってみよう。ただし、暗剣殺が付いている。勢い・活気が出る。十分検討をしないで話に乗ってしまう。意地を張るといふ傾向が出る。慎重さが必要。アドバイスを受けると良い。また兌宮と対沖するため、言うつもりではないことがポツとでてしまうということあり。

二 黒土星

巽宮に回座。今年は盛運となり、忙しい。その運に合うように行動していくと吉。一昨年から種を播いてきたものは、去年・今年と育って、うまくいく。実績・信用がつき、それにお金がついて来る。またお金に代わりうる信用がつく。その運に合うように行動していくと吉。親の信用による良縁あり。仲立ちが必要。被同会は九紫なので、感染症に罹ると熱を出す。

三 碧木星

中宮に回座。生まれるところ・古いものを捨て、新しいものを産む・生産。五黄に同会。清算・精算(こちらが主)、今までの事を、どうすべきか? 運の良い人は、運(三年の流れあり)の頂上。変わらなければいけない。しかしそう簡単にはいかない。注目の存在である。(中宮・氣の流れ)周りから言われ、疲れる。家庭・家族など肩の荷が重たい。今年は問題を処理しなければ、楽になれない。八方ふさがりと昔から言われるが、塞がらない

とはどういふことか?

四 緑木星

乾宮に回座。能力が買われる所(氣の動き)。前の年がどうであったか。一昨年からの努力に継続が必要。頭を使って動くこと。実績を積み上げる。結果を出さなければならぬ。家の中でグチを言う。定位対沖で気負いが起きやすい。後頭部が重い。骨粗鬆症に注意。

五 黄土星

兌宮に回座し、七赤の象意が出る。精神的に落ち着いている。家族も同じ(五黄が周りもそのように変えていく)。体調も良い。お金のやり繰りがつく。交際面では余分な一言が出やすい。(しゃべり過ぎ) 運は八分目で留めると良い。あとの二分は人に与える(人に花を持たせる) 来福 肺(右)・呼吸器・肩甲骨が張る(右のほうから来る)。口内炎・ドライマウス・のど(三碧中宮で乾きやすい)・歯に注意。

六 白金星

艮宮に回座し、八白の象意が出る。住まい・財産・後継者・家名。変えなければいけない。変わらなければいけない。変えてよい。体質の改善。これから準備する。食べ物の味が変わる。足・腰にけがをしやすい。消化器系等に注意。皮膚疾患は、アレルギー・循環器系が変わるので化膿しやすい。今年、破れが付きいている。交際面で誤解を受けやすい。対人関係に破れる。体が少し硬くなる。ガンコになりやすい。我を通す。

七 赤金星

艮宮に入ると、自分から変わる。中宮に入ると、周りから変われと言われる。その人に運の流れがあるかどうかを「読み取る」。二つの意味が出てくる。表に立つところ。飾りのところ。そのレベルに匹敵するように努力すること。感情的になりやすい。良い・悪いをはっきり言

いやしい。

八 白土星

坎宮に回座。今年、慎重に行く。土剋水。去年・今年、南北の線にあり、親子・血縁の関係が出てくる。我慢するところ。ここでガマンが出来ないと、いろいろ問題が出る。先を見なくてはいけない。(坎宮に我が家) ・周りが気が付かない。 ・人の為にする。子供に通じる。陰徳を積む。 ・目線は身近な所に向ける。部下、目下、隣近所、雇人。 ・被同会の六白に破れが付き、後遺症が出やすいので、足・腰に気をつける。冷え・腎臓も注意。 九紫火星 坤宮に回座。

離 坎 坤と飛ぶ。この時、運の変化あり。

・今年を着実にする。坤の身内、親族が付いている。係累の付き合いがある(地味にすること)。

一人だけ良い恰好をする

と周りとうまくいかない。

・来年のために待つ時。

・食べられるところ。体は大丈夫。

・消化器系・胃の状態は

体質にあてはめて言う。

・去年体の要素が変わり、

春から良くなっていく。

・持病の再発は、もう一度元に戻やすいので、気を付けよう。



第二部

時運推断

*世界の大勢

昨年は四緑中宮で動きが出てきたが、まだはっきりしない。

今年には三碧中宮なので、

新旧交代が余儀なくされる。また六白(=国)に歳破が付く、これは国の

内乱や盛衰を暗示している。

山地剝 5爻

衰亡の方向・落日の様子・身ぐるみ剥がされる・回復のきざし無し・経済が

下り坂・大勢の流れの中でどうしようもない。

さまざまな国が、自分の存在を示すため汲々としている。

体質を変えなくてはいいけない時。

*中東地域

地火明夷 初爻

内卦離で、内戦状態。内部の闘争に手を打てない

状態。

*世界のテロは

兌為沢 4爻

あちこちで同じことを真似た行動が起きる。

*イスラム国

沢地萃 初爻

萃は国として集まるといふ望み。まだ十分人を確保しているとは言えない。

秋になって4・5爻の所で、人・金が集まる。

内卦坤で欧米と対決するのは避ける。初爻変で沢雷随となり、

小蓄はとどめる。激戦はないが、小競り合いが続く。

内卦乾は、前半はラチがあかない。7・8月離で

書類、少し休みがでるか。

*米国

天風姤 3爻

5・6月頃共和党の方からブレイキがかかる(天水訟)、荒れてくる。

(人種問題・外交)世界の方に目を向けにくい。

外卦の秋になって、大統領の意見が出てくる。

*ロシア

山火賁 5爻

実態ではない。国内は自給自足、外貨の稼ぎがない。

・石油 地山謙2爻

安値(遠慮している)、3・4月に少し動きあり。

*中国

火水未済5爻

国内がまとまらない。ルール(法律)がしっかりしていない。3・4月(坎の主爻)国内にテロの恐れあり。新たな手を打ってくる。5爻で状況を変えて行って、まとめていく。

ロシア・中国ともに、今自国を支えるだけのものが無い。

*韓国

火山旅 初爻

国運としては、伸びない。改善の余地がない。核心に入らない・同じことを繰り返している。日本としては踏み込む必要はない。

*北朝鮮

地水師 4爻

ひと休みするところ。春先には何かするが、戦略的には出ない。

*イギリス

風火家人 3爻

移民を追い出すことはしない。

*フランス

水地比 4爻

移民を追い出すことは出来ない。

*ドイツ

天水訟 5爻

前半、大衆(右翼系)が騒ぐ。国は火水未済で押さえる。

*南米

沢火革 3爻

火水未済5爻

陸はない。

*日本国内

*政治 地天泰(初爻) 政局に動きはない。周りも支えている。

*外交 山水蒙(5爻) 成果が上がらない。思うように行かない。子供の

見識、甘い、型通りの判断。

*経済 地山謙(5爻) 現状維持。景気浮上とはいかない。内部(中小企業・雷地予3爻)は伸び

ない。

*アベノミクスの三本の矢は?

天山遯 5爻

遠い矢を追いかけている。

*景気 沢天夬(3爻) 何とかしよう!という国民の願望がある。物価上

昇の卦。夏に変わる時(3爻)雪崩を打って上げる。消費は伸びない。

資金の回りは夫で表面だけ、内部からではない。

*株価 火地晋(3爻) 夏から秋に動きあり、有望。上げ気配。日の目を見る。見通しがつく動き。

*地震 7月(震為雷)・9月(雷山小過4爻)要注意。次は3月(風雷益初爻)・6月(坎為水2爻)・11月(風雷益上爻)。

*台風

少し遅めの見通し。

8月(雷天大壯4爻) 9月(地沢臨初爻) 10月(沢山咸4爻) ・梅雨時の集中豪雨

6月(沢天夬2爻) *火山 水天需(上爻) 噴火口の数が多い。

夏(沢火革5爻) 西方

秋(雷風恒3爻)

*気温 沢水困(上爻) 夏(沢山咸初爻)は高温、去年程ではない。秋も高め。(火沢睽4爻)

福田先生は、数えきれないほどの卦をとられ、皆さんの質問にお答えになられていらっしゃいます。

私ももっと卦を深く考えられるよう、勉強していこうと思います。

山本 悠里帆



初詣「岩槻大師」

伊東 直子



山門を通ると春の訪れを知らせるように、しだれ梅がお迎えしてくれた。「光岩山 釈迦院 彌勒密寺」(岩槻大師)にこの季節に来たのは初めてである。お正月の鑑定会の時とは違い、春の陽射しも手伝って、のんびりした開放感いっぱい境内である。

少し早目に到着したので散策していると、ところどころ遊び心が窺える。優しい風に吹かれながら、今まで気付かなかった美しい景色が広がっていく。「子育て人形大師」は愛情たつぷりの表情で、何かを語りかけてくれている。庭の隅の方に咲いている花々にも愛らしさがあり、思わず話しかけてしまう。良い気を頂いて部屋に入ると、出入り口のそばにちよこんとご婦人が座つ

ている。引き寄せられるように隣に座り話をする。と、初対面にもかかわらずどこか懐かしさを覚える。その後、お昼ご飯まで御一緒したことを思えば、色々なご縁があったのでしよう。

本堂での護摩焚き、御参りの後の住職さんのお話。

「七世(しちせ)の父母」本人から七代遡つた先祖の総数二五六人分の命を受けている。(仏教は超科学、数学で理路整然としているということに驚いた)この世に必要な命ご先祖様からのご縁を戴き生かされている。皆、幸せになる為に生きています。(頷くばかりである。)

最後に地下仏殿 四国八十八か所をお参りした。四国のお遍路未経験者にとつては、有難い体験である。それぞれの段階で通路の色分けがしてある。ここにも住職の気配りが施されている。涅槃まで歩き地上に戻ると、お守りなど沢山のお土産と立派なお札が用意されていた。素敵なご縁が広がって

いく。少しずつだけど、神仏への理解が深まってきたよつな気がする。たくさんのご縁に感謝します。ありがとうございます。合掌

伊東直子



墓参

伊藤璃香

昨年十月八日(水)、故加藤大岳先生のお墓に詣でました。加藤まさ子様・福田先生と有志二十五名は、三々五々中央線高尾駅に集合、駅からバスで十分ほどの東京霊園です。

広々とした墓地の中、長い階段を下りて間もない一画に易学の大先生大岳師が眠つておられます。当日は暖かい日差しに包まれての参拝となりました。一同で般若心経を誦経の後、一人ずつお線香を手向けましたが、お墓の前でふと感じた不思議な感覚がありました。さりげなくあたりを見回

すが・・・何気なく見上げた空でおひさまと雲が流れゆく雲の一点、そこだけが異空間でした。私は、気づかれた数人の方々と共に空を仰ぎながら、大岳先生のお姿を身近に感じた数分でした。

お参りの後、駅前の食堂で昼食。私たちでお店はいつぱいになりました。それぞれのテーブルでは会話が弾み賑やか。その時、どこから入ってきたのか黒いトンボが舞い始めたのです。私は思わず「ああトンボ！」と立ち上がりました。トンボは、天井近くや皆の周りを飛び回つてから、やがて加藤まさ子様様の体の近くをぐるぐると舞い、暫く飛んでいました。皆さん感じられたのではないのでしょうか。「大岳先生がいらしたのでは・・・との思い」。その後いつの間にか姿が見えなくなりました。私が初めて見たトンボは「御歯黒蜻蛉」とのことでした。

食後には二十二名で高尾山に向いました。清滝からケーブルカーに乗ること六分で薬王院へ。そこは天狗信仰の道場で

した。それぞれにお札やお守りを受け、実り多い一日に満ち足りて帰路へ。それから二日後、また見たのです。私は松戸市に住んでいます。自宅ベランダの手すりに黒いトンボ！それも日をおいて二回です。目が離せずじつと見つめていました。が、ちよつと目を逸らした数秒後、すーっと消えていきました。

これは一体何なんでしょう？ いずれ福田先生に説明して頂きたいと思っています。大岳先生は、ご存命中はもとより死後までもなお、易学を志す多くの方々

の指針となり、尊敬されておいでです。今回は福田先生を通して、聖堂や教室で学ぶ皆さまを静かに応援して頂いているよつな、温かく優しいお墓参りでした。「御羽黒や旅人めきて憩(やすら)へば」 汀女

いました。



カミサマトンボ・・・羽の開閉が神様に手を合せているように見えるところから。ホトケトンボ・・・お盆の時期、ご先祖様が虫に姿を借りて帰ってくる

と云われました。昔の日本人には身近な神々や虫たちに真性を見出す感性があつたよつです。合掌

伊藤璃香

高野山の名宝 あべのハルカスに君臨

大川 法祥



高野山開創千二百年を記念して、「高野山の名宝展」があべのハルカス美術館で催されています。シャトルエレベーターに

て16階に降り立てば、みはるかす下界は春雨に煙つて霞んで見えました。

仏法を求めて唐へ渡り正統の密教を受け継いだ弘法大師空海は、弘仁七年(816年)紀伊山地の雄大な自然に抱かれた地を密教の奥義を究める修行の道場に定め嵯峨天皇から勅許を得て、高野山を開きました。

全国に教えを広め密教の基盤を作るべく尽力した後、承知二年(835年)奥之院に於て入定し、今もこの地で衆生の救済の為に祈りを捧げていると信じられています。

空海弘法大師は、高野山の東半分には広がる広大な墓石群の一番奥の地下の石室に今も永遠の座禅を続けておられる「入定留身」と信じられている一見荒唐無稽とも思われるこの信仰が千年の命脈を保ちえたのは、多くの人々の大師との出会いの積み重ねがあったからこそだと思えます。

千二百年の節目を迎え、幾多の盛衰を経乍らも大切に守り伝えられてきた至宝の中から豊麗な密教美術の原点ともいえる空海ゆかりの宝物、仏像、

仏画等、高野山の至宝六十件が展示披露されました。

都から離れ、世俗の混乱から隔絶されていた高野山には戦乱を避けて都に近い寺院から多くの宝物が持ち込まれた為、山上には「山の正倉院」と呼ばれる程の貴重な宝物が集まりました。それ等は、かけがいのない文化遺産として今日迄大切に受け継がれています。

千二百年の昔、唐長安の都青龍寺に於て、密教の総てを伝授された大師は、はるかに日本を望む明州の浜に立ち「密教を広めるのに最適な地を示し給え」との祈りをこめて、所持の三鈷杵を空中に投げました。

三鈷杵は、紫雲に乗り日本へと飛び去ったと伝えられます。この三鈷杵が高野山の御影堂の前の枝に掛っていたので、これを「三鈷の松」とあがめ、この時の三鈷杵を「飛行三鈷杵」と称し、大切に伝えられてきました。

会場には、一米程の木彫りの三鈷杵のレプリカが飾られてあり、「これを撫でると幸せになる」と謳われています。人々

は皆それぞれに撫でまわしたり、記念写真を撮ったりして幸せそうにひとときを楽しんでいました。何時の時代にも伝承がまことしやかに伝えられ人々の心に根ざしていくのだな!と妙に感じ入りつつ会場を後にしました。

H27・2・26



高野山・開創千二百年 秘伝の修業

今年が高野山開創千二百年を記念し、開創に深く関わる御神宝等の特別公開や「守り続けた歴史と秘語」等の文化セミナーや、天空への特別列車の御招待等企画が満載です。如月となった今朝は、今年一番の寒さとなりました。昼さがり、何気なく天にテレビのチャンネルをタッチすると、偶然にもアーカイブスの番組で「高野山」がテーマ。急いでメモりました。高野山には百十七のお寺と、五十二の宿坊があるとの事は驚きです。千年

以上の歴史を持つ宿坊「恵光院」での体験レポート。世界遺産、聖山の霊気が伝わる清らかな映像が流れ、先ずは静寂なたたずまいの庭を巡り「阿字観道場」で密教の瞑想法を学びます。「阿」の字の掛軸の前に座し、瞑想。大日如来様と一体化、

ひいては宇宙とも一体であるという事を体感します。「地水火風空」太古から続く原始的エネルギー。御護摩の燃え上がる炎を天空高く仰ぎ見つ、自らの心臓に充電すれば不思議に気が漲つて参ります。写経道場で般若心経を写経し、「空」の思想に思いを馳せましよう。「怨憎会苦」悩み多い日常、

波のある人生は当たり前、「阿字観」の前で見つめ直し、ありのままの自分を見つけ出す。「自分を愛せたら人も愛せる」と言う教えに合掌・・・。

H27・2・1

世界遺産 高野山 への誘い

大寒を明日に控えた昼下がりに、先生から頂いた初電話にて四月に高野山に参詣されるご予約を知りました。

そして、私の予感的中した事に不思議な思いでいます。深山幽谷の地に開かれた真言密教の聖地高野山は世界遺産にも登録され今年開創千二百年を記念として多彩な行事が企画され、南海電鉄でも魅力的なパンフレットで宣伝に努めています。目についたパンフレット類を先生にお送りしたいな!と幾度か思ったのですが、私の一方的な宣伝の為に遠距離の処を無理にお誘いする様になつたらいけないと、セーブし、秘めておりました。お電話を頂き「やっぱりね!」と頷いてあります。

先生のルートできちんとした企画資料がおりまして、難波駅で資料を頂いて参りましたので参考迄にお届けします。南海高野線は、大阪難波駅から和歌山高野山迄通じてあります。そのスツと手前に私の住まう小さな駅「萩原天神駅」が在ります。(田園風景が広がる)

特急高野号は、超特急で通過しますが鉄路は一筋です。そこを先生方が通過される時間帯に、私は旅の無事を祈りましよう。

H27・1・19

真勢易講座を終えて 今平 乾象



平成二十三年六月から始まった講座は二十六年九月で最終講となりました。初回のノートに依れば「自由に易を学ぶ」と云う福田先生の言葉が書かれていて、喜んで自分の感じました。しかしその後「経文を学ぶ事、卦辞爻辞は基本であり、すなわち辞占を経る事」が大切であると説かれていました。

四十回に及ぶ講義を終えて尚、経文の重要さ難しさに苦勞している自分を認め、真勢易の神髄をご講義して頂いたことで、「象」を観る事、解釈することに自由な発想をする楽しさを覚えて来ているように感じます。現代人である我々は、テープで講義の内容を録音して繰り返し聞くこと

が可能で、昔の方々は一度の講義から講義録を筆記して何度もテキストとなる易の本を読むことで修得して来たのでしよつか、頭の下がる思いです。真勢易秘訣の目次を見ればその広範囲にわたる内容は、大岳先生の解説の通り「象」で観る易であり様々な「生卦法」を駆使することで卦読みすると云う実に高度なテクニックであり、静かな卦象が動き出す事のスリリングな発見がありました。



1. 地天泰
母が家を仕切る象でもある(教室内の複雑な笑い声)
2. 火雷噬嗑
歯を食いしばって頑張りねばいけない時。
3. 地火明夷
ボーっとしている、頭のめぐりの悪い時。夜の

うるさい歓楽街。
4. 艮為山
空気の読めない人、(納得する声が聞こえる)でも実意があり、篤実な人でもある。
5. 火沢睽
火金の交わり。二女同居相手(外卦)を悪く云う人が多い、本人(内卦)に問題があるかどうかを探る。へそまがりでも順序よく説明してあげないと納得してくれない人。
6. 沢水困
脱水症状で立ってられない、熱中症か? (夏の講座の時で大変納得)
7. 沢風大過
今年(二十六年)は集中豪雨や強風が多かった、沢風大過の年だった。
8. 山水蒙
相手が老人の時、認知症も疑いましょう。
9. 風天小畜
いくら時期尚早と諫めても本人はウンウンと云いながら本当は聞いて居ないで、世間に出ていくチャンスを狙っている。カカア天下の卦
その他、数えきれない程、時折聞く冗談のような読卦が大変に「ヒント」を

与えて頂きました。「得卦」にはあい対比して考えると別の卦がある事を学びました。
1. 沢火革 と 火風鼎
革は外部からの変革する、鼎は内部からの改善をする。どちらでも、変化する時である。
2. 沢水困 と 水沢節
困は穴があり水が枯渇の象、節は水を節する事で現状が保たれてゆく。それぞれの対処策は何かを考えよう。
3. 雷水解 と 風水渙
困った時の助けになる卦二つ。苦しんで来た事情に朗報が、また春の風がようやく冬の氷を吹き飛ばしてくれる。でも利益や儲けは期待できません。
4. 山地剥 と 地雷復
二つとも時期が来ている象である。爛熟の極みから崩れ去る危機、そして坤為地で頑張りつてきた物が再生復活するとき。共に時間をかける事。
5. 風水渙 と 水沢節
離れ散る象、対して節度を保って止まる象。天地否からの交

易する事で艱難がとける。地天泰からの交易で安泰から節を守る象。
6. 地火明夷 と 山風蠱
二つとも破れ、災いをこうむる象である。明夷は外からもたらされる破れの象であり、蠱は内側からもたらされる内部腐敗の象。
7. もつと書きたいが「卦」には、得卦を分析する上で仮想の設定卦(基準卦)を設ける事で推理する方法があることを学びました。(仮想して、推理をして工夫すること解決策を見つけた)
1. 中噬で水雷屯から水山蹇を得た人、屯も四難卦の一つであり、蹇にいたっては二ツチもサツチも行かなくなる卦です。この時に設定卦として雷水解を選び(機械的に易位している事が着眼点)外部にある(困苦の原因)をこの際自分の内側の問題として取り入れてしまおう事で解決の糸口を探る、難しい問題が動き出すことに繋がる。
2. 火沢睽 を読み取る時に 設定卦として 離為火 を設け判断する。

始めはふとした疑問から始まる、正視している離為火の状態と 横目使いをして(ヤブニラミ)の火沢睽(相手を疑っている)事から離為火の状態に戻る事で相手を正視できるようになる。外卦に出ればその疑いも晴れてくる。
3. 火雷噬嗑 や 山火贲 を読み取る時に 設定卦として 山雷頤 を設け判断する。両卦共に口中に邪魔者(坎)を含む象、一人だけ横車を押して上下を隔てている噬嗑、和合しない原因を両人の中に入る事で解決する。綺麗ごとだけでは食べて行けない責の事情を察する事で解決を図る。
4. 雷火豊 や 地火明夷 を読み取る時に 設定卦として 離為火 を設け判断する。離を知恵、精神や文書とみる、雷火豊は指針となるような具体的な目標を持たずに調子に乗って走る事により、力以上のものに手を出してしまう。眼が片目である為によく観る事が失敗を未然に防ぐ。沢

風大過が互卦にある事も知るべし。ちなみに、地火明夷は外から損害を受ける(傷付けられる)象であるが、両目をあいて良く観察することで自分の持っている知恵を生かすことが出来る。他にもあるが紙面が無くなってきた。
内卦と外卦の対向法とは(陽爻を背と観る、陰爻を口や目と観る) 實法にも応用できる。外卦の兌 その口は外を向いている、当方の云う事を聞かないし、従わないと観る。ただし内卦の力を入れ具合で従う事になる(倒巽) 外卦の震 当方の意に従わず、心中では素早く逃げ出そうとしている。外卦の巽 その口を当方に向けているので、得心して賛同してくると観る。外卦の艮 倒震となり、相手はそのことに勇み進んで協力してくる象とみる。外卦の乾 相手の意思は強固で、けつ

してその事に取り合わない象とみる。
 外卦の離・・・相
 手は当方の出方を知つていて、堅固に守る為、善悪共に聞き入れてはくれない象。
 外卦の坎・・・相
 手は苦しみの最中にあるわけで、これまた是非にかかわらず辞退して受け入れない。
 外卦の坤・・・相
 手は考えや行いが柔弱で、辞退することも出来ずにやむを得ずに当方に従うが、その結果は埒のあかない物となる事がある。
 立身出世する「卦」に3つある。
 火地晋・・・努
 力を続けて来て実力を備えてきた、すぐにも結果が出る。すでに準備は出来ている象。
 太陽が地上から昇つて行くように、しかも有能な上司に良く従うこと。
 風山漸・・・回
 りが手をかしてくれる。本人をその境地に乗せてくれる。時と共に木が成長するように、じつくりと出世してゆく。
 地風昇・・・ま
 ず、種をまくように繰り返

返し学習し、たたき上げることで芽が出て出世する。いま直ちに昇進するのではなく、時をもつて次第に伸長してゆく象。
 結婚に関する代表的な卦は何「雷風恒」と「風山漸」。結婚に良くない卦は「天風姤」。
 嫁取りの卦は「風山漸」で婿取りの卦は「沢山咸」
 そして吉慶のある正婚を示す卦は、水雷屯、風水觀、風雷益、天火同人、水地比の五卦。二爻と五爻が陰と陽である卦を正しいとする。妨害が起こりやすい縁を火雷噬嗑、と山火贲とみる。また比爻になつて居る時は結婚というよりは恋愛関係と観るべし。
 また、その爻が変わつて(之卦)が地天泰、雷風恒、水火既濟の三卦は吉卦と観て良い結婚に繋がるとみる。
 平成十八年に先生から頂いた言葉に、
 「春の華 秋の菊 笑つて我に向えり」その添え書きに、山の道を黙々と歩いてゆくと息苦しくなつて休みます、また歩み、そして休みを繰り返す事

で何時の間にか自然の姿に打たれ、心が澄んで来るとありました。
 易を長い道のりに例えた歌だと存じます。
 習つた事をまとめると云う事は実に難しい作業でした。解つて居ないことの如何に多いかを知る貴重な経験となりました。
 まだ「纏め」は完成していません、とりあえず筆をおきます。
今平 乾象
NPO通信
 無料鑑定会参加(ボランティア)
 (敬称略・順不同)
 三月七日(土)「第十二回NPO松戸市民活動見本市」矢切サポートセンター
 出演者八名
 福田理事長・佐藤宗眩・高田玲照・千葉一理・久保田恵都予・濱野延珠・岩崎紀子・伊藤璃香
 百二十名の方を鑑定しました。
 ご高齢の方が多く、家庭内の事や手相。小中学生や子供さんも多く見えました。



三月八日(日)「江東区西大島 ら・館まつり 2015」
 講演 福田理事長
 出演者九名(含理事長)
 佐藤宗眩・半田晴詠・八川林加・阿部治・白土愛真・山田倫子・綿引涼子・伊藤璃香
 百二十四名の方を鑑定しました。
 将来への不安や家庭内(子供のこと)が多く見られました。手相は人気です。



事務局だより
次回の例会
 日時 五月三十日 (土)
午後五時から(第五土曜日・夜間です)
(終了後懇親会なし)
 場所 足立区勤労福祉会館「ブルミエ」
 講演 田中文之先生(柔道整復師)
 臨床実験三十余年、体の自己調整法や頸部・頸椎・筋肉のコリ、ツボ、ダイエツト法等、日常生活の中で簡単に活用できる方法を詳しく教えて頂きます。



初詣 真言宗・関東三十六不動尊 岩槻大師様
 二月二十九日(木)参加者五十四名、当日欠席二十一名、計七十五名大護摩祈禱で願文成就をお祈りしました。
 一月二十四日(土)に亀戸天神様へ十四名でお参りしました。
 当日は鶯 替神事の日に当たり、早朝から行列ができ、二時間半並んでお札を受けましたが、珍しさもあつて楽しいお参りでした。
 一月の有宵会には六十三名の方が参加されました。
 五月三十日の有宵会は第五土曜日で午後五時からですのでご注意ください。
 伊藤璃香
 編集後記
 皆様方からの投稿をお待ちしております。
 占例など大歓迎ですので是非ともお寄せ下さい。
 佐藤宗眩